

市立幼稚園の園舎を開放

夏休みに合わせて、市立幼稚園の園舎（保育室一室）と園庭を開放します。利用する際は、受け付け名簿に記入し、保護者が必ず付き添ってください。また、遊具や砂場道具などを貸し出しますので、使用後は片付けてください。新型コロナウイルスの影響などにより、日程が変更または中止となる場合があります。詳しくは、各幼稚園へお問い合わせください。

※保育や託児は行いません。
○お問い合わせ
こども支援課
保育・教育係
☎22・7458

幼稚園	とき	時間	駐車場
すずかけ幼稚園 ☎25-6322	7月27日(月)～29日(水)	9時30分～11時	なし
西小名浜幼稚園 ☎54-2210	7月28日(火)～30日(木)		小名浜第二小学校裏
江名幼稚園 ☎55-7041			園舎前
玉川幼稚園 ☎58-4516			なし
錦幼稚園 ☎62-3201	7月27日(月)～29日(水)	10時～11時	園舎西側
汐見が丘幼稚園 ☎63-9827			汐見が丘小学校校正門前
湯本第一幼稚園 ☎42-3260	7月28日(火)～30日(木)	9時30分～11時	園舎西側、湯本第一中学校
湯本第三幼稚園 ☎42-2642			園庭
磐崎幼稚園 ☎42-2848	7月22日(水)・27日(月)・28日(火)	9時30分～11時	同幼稚園へ問い合わせ
藤原幼稚園 ☎44-4255	7月22日(水)・28日(火)・29日(水)		園舎前
高坂幼稚園 ☎26-0204	7月28日(火)・29日(水)	9時～11時	園庭
宮幼稚園 ☎26-1917	7月22日(水)・27日(月)・28日(火)	9時30分～11時	園舎裏
四倉第一幼稚園 ☎32-6620	7月28日(火)～30日(木)		旧園庭
四倉第二幼稚園 ☎32-2403	7月28日(火)・29日(水)		園舎裏

大雨・台風に向けて② ～正確な情報を受け取り、的確な行動へつなげる～

市防災メール配信サービスの登録をしましょう

市では、登録された方のパソコンや携帯電話などに、電子メールで気象・地震・津波等の災害情報、警戒レベルに応じた避難情報、感染症に関する情報などを配信しています。あなたと大切な人の命を守るため、防災メールの登録をしましょう。登録方法にお困りの方は、危機管理課または各支所窓口へ気軽にお越しください。

登録方法

パソコンなど

市ホームページ内で「市防災メール」とキーワード検索し「いわき市防災メール配信サービスの登録をお願いします。」から、メール配信の申し込みをしてください。



携帯・スマートフォン

QRコードを読み取り、空メールを送信してください。



本登録用メールが届きます。30分以内に手続きを行ってください。

本登録用メール内のURLにアクセスし、配信希望項目のチェックをするなどの登録手続きを行ってください。

※迷惑メール対策をしている場合は「iwaki-bousai@city.iwaki.fukushima.jp」からのメールを受信できるように設定してください。



周りの人と助け合いながら登録してくんちえ。

確認してみよう！非常用備蓄品・持ち出し品チェックリスト

災害が起こったとき、素早く避難を開始し、安全な避難生活ができるよう、非常時に備えた備蓄品を日頃から準備し、リュックサックなどに詰めておきましょう。

常に備蓄		家庭に応じて備蓄
✓ 飲料水、生活用水	✓ 貴重品（現金、カード、通帳、印鑑）	✓ おむつ
✓ 食料品（非常食など）	✓ 携帯ラジオ	✓ ミルク
✓ カセットコンロ・ボンベ	✓ ラップ、紙皿、紙コップ、割り箸	✓ 離乳食
✓ ポリ袋（大・中・小）	✓ ウエットタオル、ウエットティッシュ	✓ 抱っこひも
✓ 新聞紙	✓ アルコール消毒液、せっけん	✓ 哺乳瓶
✓ 懐中電灯、LEDライト	✓ 予備乾電池、電池交換式バッテリー	✓ 子どもの靴
✓ 携帯（簡易）トイレ	✓ マッチ、ろうそく	✓ 母子手帳
✓ レインコート、雨靴	✓ クーラーボックス、保冷剤	✓ 介護用おむつ
✓ 口腔ケア用品	✓ 衣料品	✓ 老眼鏡
✓ 軍手、革手袋、ヘルメット	✓ 使い捨てカイロ、毛布、防寒具	✓ 補聴器
✓ マスク、大判のハンカチ	✓ 防犯ブザー、ホイッスル	✓ 入れ歯洗浄液
✓ 救急セット、体温計	✓ 生理用品	✓ 処方薬、お薬手帳

※水や食料は最低3日分を用意し、避難時はカセットコンロ・ボンベ以外の荷物を持ち出しましょう。

川前地区に地域おこし協力隊を配置

地域振興課中山間・沿岸地域係 ☎22-7415

6月1日から川前地区に、新たに地域おこし協力隊を配置しました。地域おこし協力隊に任命された三戸大輔さんは、いわきの里鬼ヶ城内にある農園の有効活用や川前駅前のイベントの企画を行い、同地区の地域活性化を図っていきます。また、ソバなどの地元農産物を生かした特産品の考案や、菜種油やしみ餅などの地元産品の販売促進のPR活動に取り組むなど、魅力的な地域資源を発掘し、磨き上げを行いながら川前の魅力を発信していきます。



三戸大輔さん

川前地区の振興と活性化のため、地区の皆さんとの交流を大切にしながら頑張っていきます。気軽に声を掛けてください！

